

冬道のスリップ事故に注意しよう！

冬用タイヤは装着されましたか？



冬期間は天候、気温、交通量などの影響により、路面状況が刻一刻と変化します。路面が凍結したり、雪が積もったりすると非常に滑りやすくなり、スリップ事故が多発します。

冬用タイヤへ交換済みですか？積雪または凍結の道路を夏用タイヤで走行するのは大変危険です。交通事故や立ち往生による通行止めの原因となり、除雪作業の障害にもなります。

冬道の安全走行のポイント

ゆとりで走ろう、心と時間と車間距離

1割のスピードダウン

冬道は危険がいっぱい、スピードは控えめにゆとりのある運転をしましょう。燃料を満タンにしておけば、事故などによる渋滞に巻き込まれても安心です。

2倍の車間距離

冬道はスリップしやすいので、十分な車間距離をとり、安全運転に努めましょう。急ブレーキ・急ハンドル・急加速など「急」のつく運転はやめましょう。

3分早めの出発

冬道はあせりや無理な運転は禁物、余裕をもって早めに出発しましょう。

気象や道路の情報確認をしましょう。

大雪に備えて、タイヤチェーン、スコップを積んでおきましょう。



飲酒運転の根絶

家庭・地域・職場などから「飲酒運転をしない・させない」を徹底しましょう。

◆◆飲酒運転の罰則と行政処分◆◆

■酒酔い運転

罰 則—5年以下の懲役または100万円以下の罰金
行政処分—免許取消 欠格期間3年

■酒気帯び運転

罰 則—3年以下の懲役または50万円以下の罰金
行政処分—呼気1リットル中のアルコール濃度

*0.25mg/ℓ以上

免許取消、欠格期間2年

*0.15mg/ℓ以上～0.25mg/ℓ未満

免許停止90日



夕暮れ時と夜間の走行中・自転車乗用中の交通事故防止

(反射材の使用と前照灯の早期点灯)

冬期は日暮れが早く、夕暮れから夜間にかけての交通事故が多発する傾向にあります。

夕暮れから夜間の外出は、周囲に自分の存在を知らせ、交通事故にあわないように反射材用品を身につけましょう。

すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの着用の徹底

すべての座席でのシートベルトとチャイルドシートの着用が義務付けられています。

車に乗ったら、まずシートベルトとチャイルドシートを確実に着用することを習慣付けましょう。